

# 奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 宮本金一朗

主体性しんたいせい：**き**気づく→**か**考える→**く**動く  
 人前ひとまへ力りき：**自**ら表現・他者理解・協働  
 たい力りき：**体**力・耐**力**・態**力** 7月8日(木)

校訓  
教育目標

なせばなる なさねばならぬ なにごともしらぬは 人の なさぬなりけり  
 夢・実現 ~夢の実現に向かって努力する「奈っ自慢子」の育成を通して~

## 平和学習講話 (前期)



6月30日、奈留在住の江口さんに学校へ来ていただき、戦時中から現在に至る奈留島の様子を詳しく教えていただきました。江口さんは、たくさんの資料をお持ちで、今回、その中の写真等を使ってわかりやすくお話しくださいました。

当時のようすを知り、改めて戦争の悲惨さを理解することができました。今後平和集会等も予定されていますので、より深い学びにしていきたいと思ひます。

## AED講習会 (中学校)



AED (自動体外式除細動器) とはどんなものかご存じでしょうか?

AEDとは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

2004年(平成14年)から一般市民でも使用できるようになり、学校など人が多く集まるところを中心に設置されています。

日本学校保健会から出されている「心肺蘇生の実践とAEDの活用」というリーフレットによると、学校管理下で心停止となりAEDを使用した児童生徒のうち、約8割が救命され、また、その3分の2が後遺症なく学校に戻ってきています。多くの命が学校における適切なAEDの使用により守られた命です。

本校では、毎年AEDの使用について講習を行い、救える命を確実に救うための取組を行っています。

今年も7月2日(金)に、消防署の方を招聘して、実習を行いました。学校の水泳の時間や体育の運動している時間はもちろんですが、もう少しで夏休みに入ります。いつでも躊躇(ちゅうちょ)なく行動できるようにこれからも指導をしていきたいと思ひます。

## 主体的に学び、表現を楽しむ 児童生徒の育成 (英語教育)



昨年度から3年間、「主体的で対話的で深い学び」を主眼とした英語教育を推進し、英語を「使おう(挑戦)、わかろう(多様性を認める)」「伝えよう(発信力)」とすることを通して、表現する児童生徒の育成を進めているところです。

7月6日(火)、五島市教育委員会から椎原指導主事とダニエル・コーハンALT指導員が来校され、授業を公開しました。

みんな少し緊張気味でしたが、自分の思いをしっかりと英語で相手に伝えることができました。

## 平和学習講話 (中・後期)

7月7日、長崎から講師に宮本さんを招いてお話しをしていただきました。原爆を投下されたときのようすやその後の生活、差別の現状などについて詳しく聞くことができました。戦争、原爆の恐ろしさをあらためて実感したと同時に、今もなお、たくさんの方が差別や病気に苦しんでいることを知りました。戦争は絶対にしないと固く誓いました。

